

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年11月25日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	笠間市	代表者名	市長 山口伸樹
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0296-77-1101
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	長谷川 尚一
住所	309-1792 茨城県笠間市中央3-2-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 泰一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	今後、市がどのようにデジタルトランスフォーメーションを進めていくべきなのか、参考となる考え方や事例を紹介していただき、職員にとって大いに刺激となり、依頼の目的であった職員の意識醸成を図ることができたと考えられるため。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年11月19日	15時15分	17時15分		120
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	幹部職員、各課IT担当職員	108人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	笠間市デジタルトランスフォーメーション計画を策定したが、計画の実現に向けては、庁内の意識の醸成が必要である。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	幹部職員や各部署のIT担当職員への研修により、デジタルトランスフォーメーションを推進していくにあたっての意識の醸成を図る。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	幹部職員の研修：1時間、WEB会議方式 IT担当職員の研修：1時間、WEB会議方式 内容：自治体及び地域におけるDXの推進について (DX注目の背景、自治体・地域・企業における事例、笠間市デジタルトランスフォーメーション(DX)計画に関する意見交換)	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	アンケートによれば、DXやデジタル化に関する理解が深まったといった声が多くあり、職員の意識の醸成に効果があったと感じている。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	研修を実施していただいた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今後も、一層の職員の意識の醸成に向けて働きかけを行う必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	添付資料参照	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	笠間市デジタルトランスフォーメーション計画の実現に向けて取り組みを進める。	

